



5月11日（金）、お天気にも恵まれ、絶好の遠足日和の中、年長組になって初めての園外保育として『アフリカンサファリ』に出掛けました。

サファリに到着すると、早速ジャングルバスに乗り換え、出発！！様々な動物に餌をあげたり、間近で動物を見ながら、運転手さんに色んな事を教えていただき、観察をしていきました。最初は少し怖がっていた子どもたちも、大きなハサミを使い、上手に餌をあげる事ができました。『サイの耳は遠くの音も聞こえる』『キリンの角は実は5本ある』『チーターは自分より体の大きいシマウマは襲わない』等、知らなかった事も多くあり、子どもたちも色んな発見をすることができたようでした。

お弁当の後は、カンガルーを間近で見て、触ってみたり、リスザルやモルモット等、小動物とのふれあいを楽しみました。モルモットの背中を優しく撫でる姿は、とても微笑ましかったです。また、カンガルーが寝ている姿やお腹をポリポリと掻く姿を見て「何かお父さんみたい！」と大笑いする子どもたちもいました。

1日を通して様々な動物を見て、触れて、とても楽しく過ごす事ができました！！この経験を活かして、これからクラスごとに動物製作をしていきたいと思います。



【運転手さんの説明を真剣に聞いています！】





大きなハサミを使って餌をあげました！  
ドキドキしたけど、たくさんの動物さんが餌を  
食べてくれたね♪



モルモットとのふれあいでは、『可愛い！』『フワフワしてる♪』と優しい表情になる子どもたちでした！！





リスザルの手が可愛いと大人気でした！



カンガルーが近くまで出てきてビックリ★



「ウッキッキー！」リスザルとお話してるのかな？



つき組



ほし組



なぎさ組